

交野おりひめ大学通信

令和4年1月



KATANO ORIHIME University

交野おりひめ大学

(一般社団法人交野おりひめ未来研究所)

〈学科紹介〉

- 一人じゃできないことを、10人で、50人で、100人で
- そば学科
- おさけ学科
- デザイン学科
- てがみ学科
- 里のしぜん学科
- みんなdeあーと学科
- 〈学科以外の活動〉
- 総合講座
- 酒づくりの会
- かのたのキャンヴァス
- クラフトビール部
- カフェ部
- 新学科・部 設立準備中

【CCB2021@OSAKA きさいち BASE で開催！】

11/26(金)～11/28(日)第7回目となる、全国のソーシャル系大学※の関係者が一堂に会し意見交換や交流を行なう「CCB(コミュニティ カレッジ バックステージ)2021」が、交野おりひめ大学と二畳大学(大阪府中央区)の共催で開催されました。

11/27(土)午後は、きさいちBASEにリアル&オンラインを含め全国から50名を超える市民大学の関係者が参加、そのうち16組の市民大学が「こんな授業やっています」をテーマに、熱い発表や意見交換を繰り広げました。それぞれの市民大学が、コロナ禍の昨今、いろいろな工夫をしつつ進めているオリジナリティあふれた授業の紹介を受け、参加した関係者も大いに感心しました。

5時間にも及ぶ長丁場でしたが、みんな最後まで熱心に聞き入っていました。

また、全国から集まった関係者のために、交野おりひめ大学各学科がそれぞれの持ち味を発揮しつつ、「お・も・て・な・し。」そば学科の手打ちそば、酒づくりの会の百天満天やその酒粕を使った香り高い粕汁、クラフトビール部の生産したホップをふんだんに使ったクラフトビールなどなど、精一杯のおもてなしをさせていただき交流を深めました。CCBは、翌日二畳大学の拠点、谷町六丁目の空堀商店街に場を移し、空襲を免れ古くからのまち並みが残る商店街付近のまち歩きを楽しみました。

※ソーシャル系大学：学校教育法の定める正式な大学ではなく、地域の中に「学びの場」を創出しているコミュニティ。老若男女が分野を問わずに学べる場として注目を集めている。いわゆる市民大学のこと。

【おさけ学科 WS 『おれの、わたしのお酒を咧け♪』】

12/19(日)おさけ学科のワークショップをきさいちBASEで開催。

今回は、学科生選抜の4名オススの日本酒のプレゼンを受け、多種多様な味わいのある日本酒を再発見し、改めて自分好みの酒を再発見してもらえるような学びの場になりました。

入手困難なレアな日本酒やすっきりとした辛口の逸品、懐かしい故郷の銘柄や温度・飲み方で味わいが七変化する日本酒など、四種四様の味わいを楽しみました。

学科生は、それぞれの日本酒を試飲した後、味わった感覚を日本酒味わいチャートで分類、好みの酒がどこに位置するか確認しながら、楽しくお酒をいただきました。



←熱心に発表に聞き入る参加者たち



←当大学からは、カフェ部の若きリーダーが発表。素晴らしいプレゼンでした！



おススメの一本を、プレゼンする学科生



フェイスブック



ホームページ